官報告

官告事項

内閣は、財政法第46条第２項の規定によって、平成21年度第２・四半期における予算使用の状況を次のとおり報告する。

平成21年度第２・四半期予算使用の状況（財務省調査）

１．一　般　会　計

(1)　概　　要

平成21年度第２・四半期中における収納済歳入額は、23,927,565,386千円であって、これに対して当期中における支出済歳出額は、21,417,974,379千円であり、収納済歳入額が支出済歳出額を超過する額は、2,509,591,006千円である。

(2)　歳　　入

平成21年度第２・四半期中の収納済歳入額は、23,927,565,386千円であって、歳入予算額102,473,559,554千円に対して23.3％（前年同期16.1％）の収入割合となる。これを前年同期13,402,083,567千円に比べると10,525,481,818千円の増加となる。

これは、租税及印紙収入において866,258,509千円の減少があったが、公債金において8,863,432,322千円の増加があったこと等のためである。

以下、その性質別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区分	21年度第２・四半期	前年同期
租税及印紙収入	5,941,078,896	6,807,337,406
官業益金及官業収入	3,895,232	4,013,745
政府資産整理収入	25,101,969	107,059,227
雑収入	4,756,949,725	2,146,565,949
公債金	13,200,539,561	4,337,107,239
計	23,927,565,386	13,402,083,567

また、当期末における収納済歳入額は、33,620,824,617千円であって、歳入予算額（102,473,559,554千円）に対して32.8％（前年同期30.8％）の収入割合となる。

なお、上記収納済歳入額（33,620,824,617千円）に、国税収納金整理資金から一般会計への組入未済額3,736,772,603千円を加えると当期末までの収納済額は、37,357,597,220千円となり、歳入予算額（102,473,559,554千円）に対して36.4％（前年同期38.1％）の収入割合となる。

(3)　歳　　出

平成21年度第２・四半期中の支出済歳出額は、21,417,974,379千円であって、歳出予算現額106,984,394,046千円に対して20.0％（前年同期20.3％）の支出割合となる。これを前年同期17,313,517,207千円に比べると4,104,457,172千円の増加となる。

これは、政策金融費において1,345,740,148千円、基礎年金拠出金等年金特別会計へ繰入において560,771,904千円、住宅対策費において440,380,000千円、中小企業事業環境整備費において324,622,812千円、担い手育成・確保対策費において298,602,239千円の増加があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所管	21年度第２・四半期	前年同期
皇室費	632,431	601,965
国会	242,550,960	22,587,402
裁判所	55,251,746	55,708,062
会計検査院	2,880,857	2,906,460
内閣	9,301,899	9,809,064
内閣府	92,282,188	104,724,112
総務省	4,361,645,260	4,238,783,766
法務省	124,163,512	118,989,727
外務省	143,186,856	192,259,533
財務省	6,484,749,710	5,232,048,643
文部科学省	952,000,946	903,118,778
厚生労働省	4,901,314,053	4,193,040,377
農林水産省	766,878,089	368,352,682
経済産業省	929,644,802	115,178,549
国土交通省	1,475,440,794	812,765,876
環境省	127,935,709	19,339,242
防衛省	966,414,558	923,302,970
計	21,417,974,379	17,313,517,207

また、当期末における支出済歳出額は、49,240,745,704千円であって、歳出予算現額（106,984,394,046千円）に対して46.0％（前年同期46.2％）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第１のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。

２．特　別　会　計

(1)　歳　　入

平成21年度第２・四半期中の各特別会計の収納済歳入額合計は、79,325,196,043千円であって、歳入予算額合計383,976,664,389千円に対して20.6％（前年同期21.7％）の収入割合となる。これを前年同期85,657,288,653千円に比べると6,332,092,610千円の減少となる。

これは、労働保険特別会計雇用勘定において834,121,779千円の増加があったが、国債整理基金特別会計において3,940,468,275千円、年金特別会計厚生年金勘定において1,887,851,400千円の減少があったこと等のためである。

また、当期末における収納済歳入額合計は、191,889,489,462千円であって、歳入予算額合計（383,976,664,389千円）に対して49.9％（前年同期53.4％）の収入割合となる。

なお、国税収納金整理資金からの組入未済額71,727,916千円がある。

(2)　歳　　出

平成21年度第２・四半期中の各特別会計の支出済歳出額合計は、84,444,661,596千円であって、歳出予算現額合計380,921,180,533千円に対して22.1％（前年同期22.9％）の支出割合となる。これを前年同期87,569,627,718千円に比べると3,124,966,121千円の減少となる。

これは、労働保険特別会計徴収勘定において751,555,333千円、年金特別会計厚生年金勘定において503,466,811千円の増加があったが、国債整理基金特別会計において4,247,432,042千円の減少があったこと等のためである。

また、当期末における支出済歳出額合計は、208,876,196,414千円であって、歳出予算現額合計（380,921,180,533千円）に対して54.8％（前年同期56.3％）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第２のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。